

[C1]  
[C2]-2024- 人間科学

専門(記述式)試験問題

注意事項

1. 問題は**6題**あります。このうち**任意の2題**を選んで解答してください。
2. 解答時間は**3時間**です。
3. 答案用紙の記入について  
(ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。  
(イ) 問題**1題につき1枚**(両面)を使用してください。  
(ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。  
問題番号欄には、解答した問題の番号を記入してください。  
(エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
4. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
5. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
6. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分 人間科学	受験番号	氏名
--------	---------------	------	----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを 希望しない

【No. 1】～【No. 6】から**任意の2題**を選択して解答してください。

(心理学に関連する領域)

【No. 1】 物体や顔、文字や単語の認知における重要な特性として、カテゴリー的認知がある。カテゴリー的認知とは、物体を個別の事例としてではなく、あるカテゴリーの成員として認知することであり、その背後には個別事例の差異を抽象化するという機能が含まれている。カテゴリー的認知に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) E. ロッシュら (1976) は、カテゴリーは三つの水準 (基本 (あるいは基礎)、上位、下位) から成る階層構造をもつと指摘した。この三つの水準について、「犬」を基本水準とした場合を例にして説明しなさい。
- (2) 物体のカテゴリー的認知の代表的なモデルとして、プロトタイプモデルと事例モデルが提唱されている。この二つのモデルについてそれぞれ説明しなさい。

(3)

著作権の関係のため、掲載できません。

物体のカテゴリー的認知のモデルに基づいて、この結果を説明しなさい。

著作権の関係のため、掲載できません。

図 ベースと変換例

(心理学に関連する領域)

【No. 2】 アタッチメント（愛着）に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 乳幼児期におけるアタッチメントの発達過程とアタッチメントが果たす機能についてそれぞれ説明しなさい。
- (2) 被虐待経験はアタッチメントの障害を生ずる可能性が指摘されている。アタッチメントの障害として知られる「反応性アタッチメント症」と「脱抑制型対人交流症」の具体的な特徴について、比較しながら説明しなさい。
- (3) 教育・保育の現場において、先生と子どもの間に不完全ながらもアタッチメントの関係が構築され得ることを指摘する研究がある。養育者との間に築かれるアタッチメントとの違いに着目しつつ、教育・保育場面において、子どもが先生との間に築くアタッチメントが果たし得る役割について考察しなさい。
- (4) アタッチメント研究は子どもを対象としたものばかりではなく、成人を対象とした研究も盛んに行われている。成人を対象としたアタッチメントの個人差の測定方法には、面接での語りを用いて被調査者を四つのアタッチメントの類型（安定自律型、アタッチメント軽視型、とらわれ型、未解決型）に分類する方法であるアダルト・アタッチメント・インタビュー（AAI）がある。

いま、乳幼児を子育て中の成人を対象に、アタッチメントの個人差と子どもに対する養育行動の関連性を検討する計画を立てているとする。AAIを用いた場合、どのような研究計画が立てられるか、①仮説、②方法（調査手続、分析における独立変数・従属変数、分析方法）、③倫理的配慮の3点について具体的に述べなさい。

ただし、面接者はAAI専門のトレーニングを受け、そのテストに合格した者とし、サンプルサイズは十分な数が確保されているものとする。

(教育学、福祉及び社会学に関連する領域)

【No. 3】 以下の問いに答えなさい。

(1) 近年の我が国において、EBPM（証拠に基づく政策立案）の推進と一体的に進めるデータの利活用や、デジタル化・ICT/DX化の推進を行う施策が増加している。また、生成AIの取扱い等についての議論も始まっており、新技術を用いて新たな価値や高い生産性をもたらすことを企図した取組が広がっている。社会保障や医療、福祉、教育、産業・労働などの分野におけるこうした施策・取組の拡大について、それぞれの分野におけるその背景や必要性について説明した上で、今後の行政にとっての課題に関して考察し、記述しなさい。

なお、説明・考察・記述する分野は一つでも複数でもどちらでも構わないが、解答の際は分野名を明記すること。

(2) 以下の問いA、B、Cのうち、いずれか一つのみに答えなさい。

なお、解答に当たっては、選択した問いを、解答の冒頭に **A** のように記すこと。

**A.** 教育内容及び教育方法における学校等の教育機関でのICTの活用について、学びの質や教育環境の向上・改善の観点から具体的に論じなさい。

**B.** 我が国における公的医療保険及び介護保険について以下の問いに答えなさい。

- ① それぞれの運営主体と財源について、共通する点と異なる点を挙げながら説明しなさい。
- ② 公的医療保険の療養の給付と介護保険における介護給付、それぞれの給付方式と給付の手続について、共通する点と異なる点を挙げながら説明しなさい。

**C.** 2020年から世界的に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックでは、パンデミックに関連する差別/排除が観察されたが、それらはどのようなものだったか、ステレオタイプとスティグマの二つの概念を用いて説明しなさい。

なお、説明に当たっては、社会学におけるそれぞれの概念の定義・規定や、それを論じた者についても記述すること。

(教育学に関連する領域)

【No. 4】 平成23年1月に中央教育審議会答申「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」が取りまとめられ、これを踏まえ、我が国においてキャリア教育・職業教育の取組の一層の推進が図られている。

これに関する以下の問いに答えなさい。

- (1) キャリア教育を通じて育成が目指される四つの能力（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）についてそれぞれ説明した上で、キャリア教育と職業教育の違いについて説明しなさい。
- (2) 学校におけるキャリア教育の推進に当たっては、学校外との連携が必要不可欠であるとされている。中学校においてキャリア教育を実践する上で想定される連携先を一つ挙げ、①連携先に求められる役割、②連携の具体的な在り方、③連携に期待される効果、④連携を行う上での留意点の4点についてそれぞれ述べなさい。
- (3) 高等学校や高等教育機関における職業教育について、以下の  の中の用語から二つ選び、それぞれにおける職業教育の特徴と課題を述べなさい。

なお、解答に当たっては、選んだ用語を明記すること。

高等学校専門学科（専門高校）、高等専門学校（高専）、専門学校、専門職大学

(福祉に関連する領域)

**【No. 5】** 我が国における配偶者等からの暴力被害者の状況及び困難な状況に置かれている女性に対する支援に関する以下の問いに答えなさい。

(1) 内閣府の調査によると、配偶者等からの暴力（ドメスティック・バイオレンス、DV）に関する配偶者暴力相談支援センターへの相談件数は平成14（2002）年度に3万6千件程度だったものが、令和4（2022）年度には12万2千件程度となっている。

この調査では、相談件数の把握に当たり、日本語が十分に話せない被害者について、国籍にかかわらず被害者が主に話す言語で集計されている。また、被害者が障害者であることが把握できたものについても集計されている。

DVが生じる社会的な構造、DV被害者の相談件数が増加する背景及び日本語が十分に話せない被害者や障害者である被害者について調査する背景について説明しなさい。

(2) 家族関係の問題や生活困窮、その他の事情により困難な状況に置かれている女性に対する支援の制度の概要について、現在に至るまでの経緯を踏まえて説明しなさい。

(社会学に関連する領域)

**【No. 6】** Z. バウマンの学説に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) Z. バウマンのいう社会の「液状化」とはどのような事態を指すのか、いわゆる「前近代」、  
「ソリッド（固体的）な近代」、「リキッド（液体化）な近代」それぞれの特徴を比較しながら  
説明しなさい。
  
- (2) Z. バウマンは、J. ハーバーマスのいう「生活世界の植民地化」に対して、公的領域が私的  
問題によって侵食される状態を「公的領域の植民地化」と呼んでいる。この公的領域の植民地  
化について、(1)の社会の液状化という観点から説明しなさい。